

攻めの姿勢を貫き、 初の全国タイトル獲得

第20回全日本学生選抜卓球選手権 女子シングルス優勝



女子シングルスを制した枝廣愛選手（写真提供：日本学生卓球連盟）

女子卓球部 枝廣愛選手（商4）

女子卓球部の枝廣^{まどか}愛選手（商4＝大会当時3年）が2024年11月の第20回全日本学生選抜卓球選手権大会の女子シングルスで初優勝を飾った。中央大学では2016年の山本怜選手以来2人目の女子シングルス優勝という快挙。枝廣選手にとっては初の全国大会のタイトル獲得となった。「(大会終盤に)7ゲームマッチが続き、きつかったが我慢できた。守りに入らず、攻めの姿勢を貫けた」と勝因を話している。

(22、23 ページに関連記事)



写真提供：「中大スポーツ」新聞部